

平成28年2月18日
石川県教育委員会事務局文化財課
担当者 佐渡（さど）
（埋蔵文化財センター駐在）
内線 6540
直通 229-4477

「^{くだたま}管玉づくり」体験について

石川県埋蔵文化財センターでは、「管玉づくり」体験を下記のとおり実施します。

記

1 趣 旨

管玉は、縄文時代からみられ、弥生時代以降広く用いられた^{そうしんぐ}装身具の一つです。古代の道具で石材に^{あな}孔をあけ、磨いて管玉をつくる体験を通して、当時の技術や文化に対する理解を深めます。

2 内 容

- ① 滑石の角材を^{ゆみざり}弓錐で穿孔し、砥石で円筒形に研磨します。
- ② 体験時間は、約70分です。
- ③ 体験は、1人1日2個です。
- ④ 作品は、当日持ち帰りできます。

3 費 用 体験は無料で、事前申込みも不要です。

4 対 象 小学校3年生以上（小学3～4年生は保護者と一緒に体験）

5 期 間 平成28年2月27日（土）～3月18日（金）
受付時間は、9：00～15：30です。

6 場 所 石川県埋蔵文化財センター 体験工房
金沢市中戸町18番地1

7 実施機関 石川県教育委員会・（公財）石川県埋蔵文化財センター

8 問合せ先 石川県埋蔵文化財センター普及啓発担当
電話：076-229-4477



くだたま 管玉づくり

長さ三センチの石材を
加工し、円筒形の飾り
玉をつくります。

二月二十七日(土)～三月二八日(金) 九時～一五時三〇分

参加無料 体験時間 七〇分程度・二個製作

会場 石川県埋蔵文化財センター体験工房

電話 〇七六―二二九―四四七七

くだたま 管玉の製作

弥生時代、北陸地方の集落では、緑色の岩石で管玉をつくっていました。小松市ようかいちじかた八日市地方遺跡や金沢市塚崎遺跡つかざきの出土品で管玉の製作工程がみられます。



ホームページ

[いしかわの遺跡](#) を [検索](#)

ご案内

いろ・色・まが玉づくり

3月19日(土)～29日(火)

小学生以上(1～3年は保護者と体験)

大きなまが玉をつくります。

